

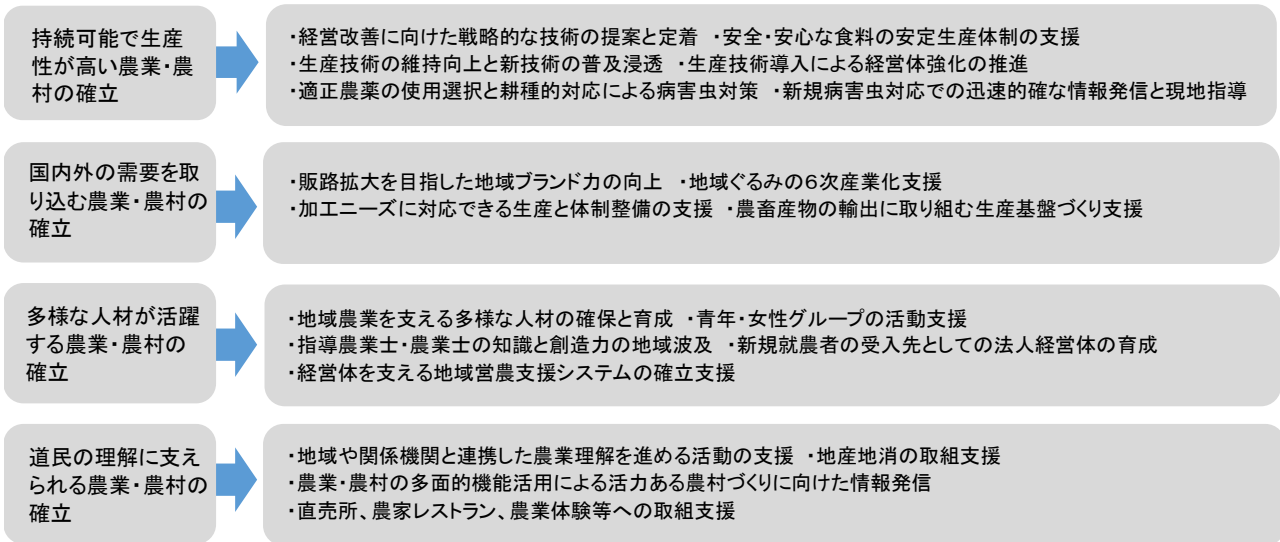
令和4年度

# オホーツク管内における農業改良普及事業の概要

## 1. 普及活動の目標

「経済的・労働的・精神的にゆとりあるオホーツク農業の展開」

- 4つの改善方向
- 持続可能で生産性が高い農業・農村の確立
  - 国内外の需要を取り込む農業農村の確立
  - 多様な人材が活躍する農業農村の確立
  - 道民の理解が得られる農業農村の確立



## 2. 令和4年度 普及活動計画課題

※本日の説明に関連する課題

区分	重点的に取り組む地域課題（R3～R7）	地域課題	合計
本所	○生産基盤強化による持続的な農業の確立 ○生産性の高い持続可能な農業の確立 Part2 ○若手農業者を核とした地域農業の発展	4	7
清里支所	○種子用ばれいしょの安定供給を中心とした持続的な地域農業の確立 ○大規模畑作経営における地域モデルの確立	4	6
網走支所	○輪作体系の再構築による持続可能な農業経営の確立	4	5
美幌支所	○適切な輪作とICT活用による地域農業生産基盤の確立※	2	3
遠軽支所	○次代につなぐ地域農業基盤の整備 ○飼養管理改善による酪農経営の安定化	7	9
紋別支所	○地域資源の活用で効率的な酪農経営※ ○安定生産を実現する酪農経営の確立	5	7
合計		11	26

### 3. 地域関係機関・オホーツク総合振興局・北見農業試験場との連携

**オホーツク地域農業技術支援会議の課題**

- 滝上町ハッカ振興策について(R4)
- キャベツ栽培における病害虫防除について(R4) など

### 4. 普及指導員の調査研究活動

**地域課題解決研修(プロジェクト)の課題**

- 搾乳ロボットにおける乳質実態調査と生菌数コントロールについて(R4)

**調査研究活動**

- 秋まき小麦「きたほなみ」縮萎病発生ほ場における栽培方法の検討  
(清里支所, R4)
- 秋まき小麦(きたほなみ)のは種時期の再検討(網走支所, R4)
- 乳牛用飼料として利用できる農食品副産物調査について(紋別支所, R4)

### 5. 主な普及技術情報の提供活動

項目	内容	方法
「網走農業改良普及センターホームページ」公開	・地域の話題 ・普及活動の紹介 等	・R3、印刷物配布からホームページ公開へ移行
「試験成績書」発行	・栽培試験、各種調査結果	・各支所が必要に応じ農業者や関係機関に提供
「普及指導員調査研究成果集」発行	・地域課題解決プロジェクト、調査研究活動の結果報告	・作成データを全道普及センターで共有
「2022年の気象災害による被害状況等の記録」整理	・降雹や大雨等の気象災害が作物に及ぼした影響や対策の記録	・データを今後の災害対策に生かすため内部で共有

## オホーツクの農業概要

○オホーツク管内の概要

- ・農業経営体数(R2) : 3,956戸
- ・耕地面積(R3) : 165,600ha
- ・農業産出額(R1) : 1,912億円

○主要農作物作付面積(R2)

- ・小麦: 28,300ha    ・てんさい: 22,800ha
- ・ばれいしょ: 16,000ha    ・たまねぎ: 7,925ha

○酪農・畜産(R2)

- ・乳用牛飼養頭数 : 116,736頭
- ・生乳生産量 : 603千t
- ・肉用牛飼養頭数 : 68,531頭

※「オホーツクの農業2021」より




← ホームページ



↓ お仕事紹介



網走農業改良普及センターのホームページやYoutube(普及指導員のお仕事紹介)もぜひ、ご覧ください!

普及指導員も募集中です^^)